

Work07

総合課題

HTML2で学んだ内容で、課題を完成させましょう。2パターン（ひな形になる箇所含む）があるので、どちらか一方を作成すると同時に、同じスタイル箇所は使いまわし出来るように配慮しましょう。

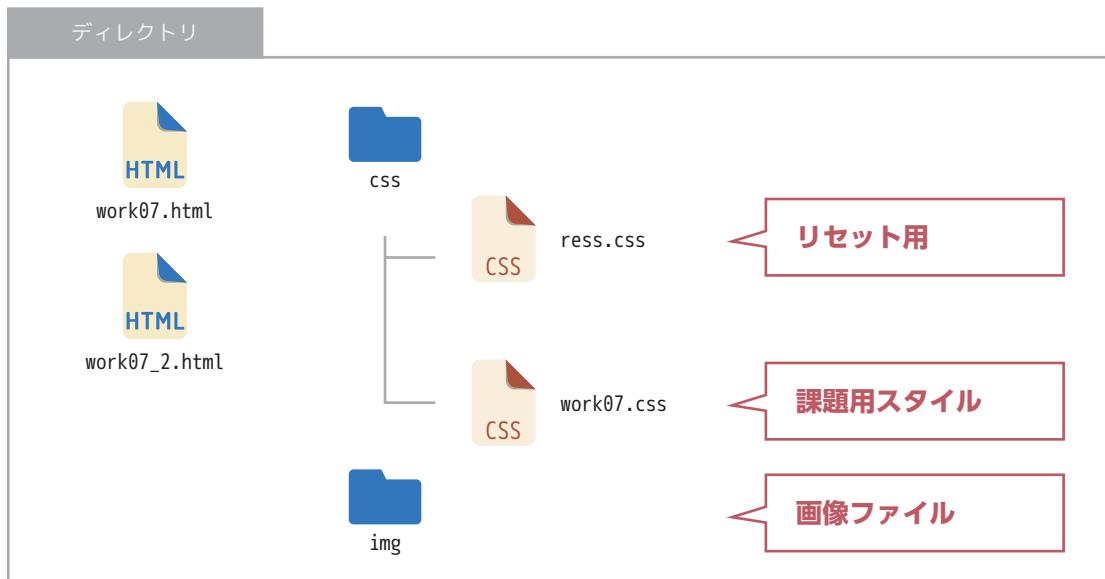
作成・設定するファイル

work07.html or work07_2.html ress.css work07.css

サイトタイトル

EC Company (103代目) Webテクノロジー会社

※ディレクトリ図は以下の通り



課題作成に向けてポイント

カラー

各色指定は下記の通り

※ 色は見本と同じである必要はありません。ただし、テンプレート部分は揃えること。



#61BBAD
#4b8f84



#0d5be9
#69ff8e



#61BBAD



#61BBAD

Work07

ページ全体の文字サイズの調整

ページ全体の文字サイズの指定をしやすくする為に、文字サイズの設定を行います。px指定では、IEで表示された場合、ユーザー側で文字サイズを指定することが出来ない為、他の相対値で指定することが推奨されますが、デザイン上で実装されている文字サイズはpxであることが多いです。
そのため、pxライクで設定出来るように以下の数値を設定します。

CSS - ルート（親）に対して文字サイズの指定

```
html{  
    font-size: 62.5%;  
}
```

ルート（親）のサイズを62.5%にすることで、子要素の文字サイズを1em = 10px のサイズで指定することが出来ます。例えばデザイン上14pxであれば1.4emなどです。

文字サイズの継承問題

HTML - CSS 文字の継承について

```
<div>  
    <h1>見出し</h1>  
    <p>テキスト</p>  
</div>
```

```
html{  
    font-size: 62.5%;  
}  
div{  
    font-size: 2em;  
}  
p{  
    font-size: 1.5em;  
}
```

上記ソースコードでは、h1の文字サイズが親からの継承を受け、20pxでの表示になります。一方その中に入るp要素にも文字サイズ1.5emが指定されている為、10px * 2 * 1.5 = 30px での表示となります。
これでは、直前の親要素の継承を受け、せっかくpxライクに指定したスタイルの意味がありません。

Work07

フォントファミリの指定

近年、スマートフォンやPC（Windows/Macなど）など様々なデバイスがあり、標準で表示させる文字フォントも色々と工夫が必要になりました。デザイナーとしては、なるべくそのデバイスでの文字表示を読みやすく、綺麗にしたいと考えると、font-familyの指定も考えて設定する必要があります。

おさらい font-family

```
body{  
    font-family: 'Hiragino Kaku Gothic Std' , Meiryo , sans-serif;
```

それぞれ見つかった順番に対応される

左に書いたフォント名が優先され、対応しない場合は右へ一つづつ移動し、最後まで見つからない場合は総称名から対応するフォントが適応されます。デバイスの持つ固有フォントを考えると以下の順番で指定するのが望ましいです。

英字系フォント

Mac

Windows

総称名

文字フォントの搭載数の少なさから、スマートフォン、日本語のフォントを指定すると上書き出来ない為英字系フォント、Mac、最後にWindowsの順番に指定していきます。

```
body{  
    font-family: -apple-system, BlinkMacSystemFont, "Helvetica Neue", "Segoe UI",  
                "Hiragino Kaku Gothic ProN", Meiryo, sans-serif;  
}
```

-apple-system iOS、Mac向け英字フォント指定をすると、SanFranciscoというフォントになる。

BlinkMacSystemFont MacのChromeユーザー向けフォント。こちらもSan Franciscoの指定。

Helvetica Neue 英字フォントHelvetica ※Windowsには非搭載。

Segoe UI 英字フォントWindows向け。

Hiragino Kaku Gothic ProN Mac向け日本語フォント

Meiryo Windows向け日本語フォント

その他、Mac/Windowsに新しく搭載された游ゴシック体というフォントもあります。メイリオの方が字面が広く見やすくなっていますが、游ゴシック体も洗練されたフォントです。目安として、制作内容によって追加や変更、Webフォントとの組み合わせを考えましょう。

Work07

文字関係のまとめ

すべてのサイト制作で基準となる文字関係の初期設定が下記になります。今後、文字周りのベースの基準とし、必要に応じて変更しましょう。

CSS 基準となる文字スタイル

```
html{  
    font-size: 62.5%;  
}  
  
body{  
    font-family: -apple-system, BlinkMacSystemFont, "Helvetica Neue", "Segoe UI",  
    "Hiragino Kaku Gothic ProN", Meiryo, sans-serif;  
}
```

[次ページから課題作成の説明へ](#)

Work07

完成見本図・動きの詳細は課題見本を参照

※課題ページから見本データを必ず確認すること

work1のHTMLをベースに、CSSで装飾を付けましょう。ファイルは2つありますが、一人あたり作成するファイルは1つで構いません。その際に、テンプレートとなる部分のCSSファイルは統一して一つのスタイル、一つのHTMLの構成で統一感をもって作りましょう。

work07



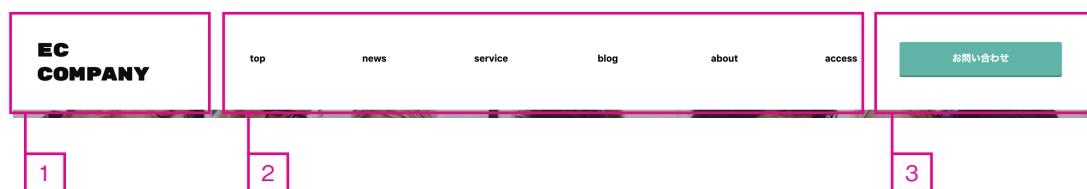
work07_2



課題の準備・手順

課題内でのスタイルは、以下の部分を参考に作成すること。

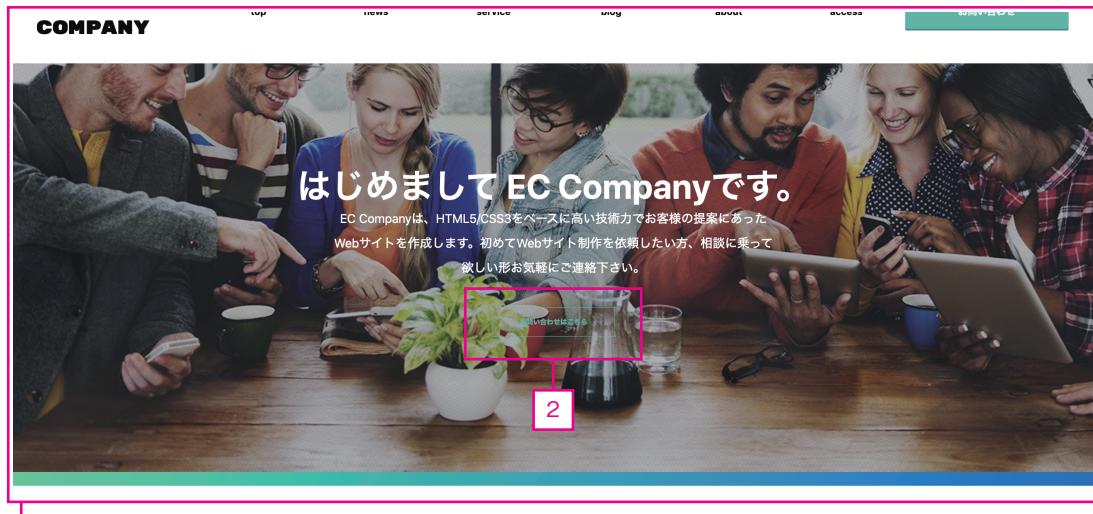
ヘッダー部分



- 1 Web フォントを使用 : Rubik Mono One (他のフォントでも OK)
- 2 ナビゲーションバー含め、ヘッダー内をフレキシブルボックスでレイアウトを行う
- 3 背景色 : #61BBAD ドロップシャドウを使ってボタン下部の色 : #4b8f84 を設定し、角丸でエッジを丸くする。
マウスカーソルホバー時に、アニメーション設定を行うこと。アニメーションは完成見本を参考。

Work07

メインイメージ部分



1

- 1 背景画像 07_main_overlay , 07_main_image を組み合わせてメインビジュアル画像を設定すること
背景画像に 07_main_image に関しては、background-size を使用し、表示領域を全体に設定すること
- 2 ボーダー色 : #61BBAD ホバー時・背景色 : #61BBAD 文字色 : #FFF のボタンを作成する
マウスカーソルホバー時に、アニメーション設定を行うこと。アニメーションは完成見本を参考。

その他部分

完成見本を参考に同じ動きやレイアウトとなる様に調整しましょう。比較的work07_2ファイルの方がスタイルの調整は簡単なので、担当振り分け時の参考にしてください。

レイアウトは、フレキシブルボックスか、グリッドを使用して組みましょう。
※ ある程度伸縮出来るように工夫すれば尚良です。